

平成20年度

施設名(愛称名)	下田市営蓮台寺パーク
----------	------------

番号	13
----	----

平成20年度

施設評価調書

施設の名称.....市営蓮台寺パーク

所管担当課.....観光交流課

平成20年7月

平成20年度	施設名(愛称名)	下田市営蓮台寺パーク	番号	13
--------	----------	------------	----	----

施設の概要

1 施設名 (愛称名)	下田市営蓮台寺パーク		2 担当課 担当係	観光交流課 観光戦略係		
3 所在地	下田市立野2番地		4 設置年月	昭和43年6月		
5 総合計画の 位置付け	勢いと活力づくり		訪れたいまちづくり		観光	
	施策体系		観光環境の整備		観光関連施設の整備	
	主要事業		観光施設整備事業		観光施設の整備	
6 設置目的	市民の体力の向上及び観光の発展を図る					
7 設置根拠	下田市営蓮台寺パーク設置及び管理に関する条例					
8 施設の概要	施設の概要	敷地面積 3,765㎡				
		プール 50mプール・7コース 800㎡ 子供プール 166㎡ 露天風呂 水深60cm 18㎡ 温泉引き込み 建物 事務室、救護室、売店、休憩室、テラス、トイレ、 更衣室(男女各ロッカー、シャワー室) 足洗場、洗眼場、外部シャワー				
	実施事業 の概要	平成19年3月9日施設廃止の条例可決 静岡県に譲渡				
	料金体系	料金区分	使用料の区分	個人	団体	
					30人以上のもの	100人以上のもの
			大人	1人1回につき 市内 250円 市外 350円	1回につき、1人当 たり個人の料金の 80%の金額	1回につき、1人当 たり個人の料金の 70%の金額
			高校生	1人1回につき 市内 100円 市外 200円	1回につき、1人当 たり個人の料金の 80%の金額	1回につき、1人当 たり個人の料金の 70%の金額
			中学生	1人1回につき 50円	1回につき、1人当 たり個人の料金の 80%の金額	1回につき、1人当 たり個人の料金の 70%の金額
			小学生以下	無料	無料	無料
			占用		1日につき 50,000円	1日につき 7,000円
売店	条例第3条に規定する開場期間につき、150,000円 (電気料、水道料を含む。)					
減免内容						
	利用料金制度	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>				
施設運営 方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接運営					
	指定管理者制度		指定管理者			
	一部委託		委託内容			
直接従事職員	下田市職員数 委託団体職員数					
9 市内の 類似施設	下田市所有	敷根公園プール 相違点：屋内温水プール 下田市板戸海水プール 相違点：海水プール				
	民間所有	旅館のプール				

平成20年度	施設名(愛称名)	下田市営蓮台寺パーク	番号	13
--------	----------	------------	----	----

10 取得費等の情報 (単位:円)	取得費及び財源内訳		平成19年度末残高			(備考) 減価償却の方法 ・ 定額法 ・ 残存価格1円 ・ 新設翌年度から償却 ・ 耐用年数 年	
	土地取得費		土地残高				
	建物取得費		建物減価償却後残高				
	財源内訳						
	国・県支出金						
	市債		市債残高		0		
	一般財源 寄附金等		市債残金は、施設廃止により平成18年度に一括返済した。				
物品(*万円以上)			物品減価償却後残高				
11 年間経費等推移 (単位:円)	区 分		H17年度決算	H18年度決算	H19年度決算	H20年度予算	
	収入	入場料	977,250	1,077,940			
		売店使用料	150,000	150,000			
		用地占用料	34,800	34,800			
	収入合計		1,162,050	1,262,740			
	支出	11節 需用費	0	76,655			
		12節 役務費	14,185	14,185			
		13節 委託料	4,782,993	4,469,417			
		14節 借地料	2,710,920	2,540,091			
		23節 (科目存置)					
	支出合計		7,508,098	7,100,348			
	人件費						
	減価償却費						
	市債利子		390,529	250,876			
	下田市負担年間総経費		6,736,57	6,088,484			
備考	人件費は、実額を算出記載(正職員・嘱託職員等の人件費総額)						
12 施設利用状況等の推移	利用状況	利用年度	H17年度決算	H18年度決算	H19年度決算	H20年度予算	
		利用者数	7月	3,559人	3,692人		
			8月	8,430人	8,810人		
			9月	416人	346人		
	計	12,405人	12,848人				
	参考:利用単位当たり市負担額		543.05円/人	473.88円/人			
	算出方法:11欄の「下田市負担年間総経費」÷利用者数						
開場期間	7月1日から8月31日まで						
使用時間	午前10時から午後4時まで						
13 利用者満足度調査	実施の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		調査結果			
	直近の実施時期						
	調査手法						
	調査数						

平成20年度

施設名(愛称名) 下田市営蓮台寺パーク

番号 13

業績評価

1 目標達成度

目標達成度	区分	単位	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度
	利用者数の目標値	人	12,200	12,500		
	" の実績	人	12,405	12,848		
	目標達成度	%	101.68	102.78		
選択した指標	成果指標 <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の代替指標					
指標選択の理由	目標達成度を選定する指標として同指標を選択した理由					
指標設定の考え方	区分	指標名	指標の考え方			
	成果指標	市民の体力向上				
		観光の発展				
代替指標	施設利用者数					

(参考)

活動指標(施設の目的を達成するための具体的な手段におけるそれぞれの達成度合を把握できる指標)

活動指標		区分	単位	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度
活動指標	目標指標	目標値					
		実績値					
		達成度					
	目標指標の考え方						
活動指標	目標指標	目標値					
		実績値					
		達成度					
	目標指標の考え方						
活動指標	目標指導	目標値					
		実績値					
		達成度					
	目標指標の考え方						

平成20年度

施設名(愛称名) 下田市営蓮台寺パーク

番号 13

2 効率性

効率性	区分	説明	単位	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度
	施設の総利用者数等		人				
	年間経費	施設の事業費・運営費および人件費の合計額	円	7,508,098	7,100,348		
	利用単位当たり経費	÷	円/人				
総利用者数等の考え方 施設の総利用総数等について用いた指標について記載してください。			備考 コスト評価項目に関して留意事項、補足項目等があれば記載してください。				

その他の指標		区分	単位	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度
目標指数	目標指数の考え方	目標値					
		実績値					
		達成度					
目標指数	目標指数の考え方	目標値					
		実績値					
		達成度					
目標指数	目標指数の考え方	目標値					
		実績値					
		達成度					

受益者負担の適正性	区分	説明	単位	H17年度	H18年度	H19年度
	有料部分の年間経費	使用料等を徴収する部分の年間経費	円	7,508,098	7,100,348	
	受益者負担額	施設の本来の目的による使用料等の年間総額	円	1,162,050	1,262,740	
	受益者負担比率	÷	%	15.47%	17.78%	
	補正受益者負担額	減免者より正規の料金を徴収したと仮定した場合の受益者負担額	円			
	補正受益者負担比率	÷	%			

平成20年度	施設名(愛称名)	下田市営蓮台寺パーク	番号	13
--------	----------	------------	----	----

施設の現状分析

判 断 視 点 項 目		施設の状況	
施設方向性の判断視点	施設の設置目的が時代のニーズに適合しているか	設置目的に沿った利用がされているか	設置目的に沿った利用はされている。
		住民の福祉の向上に対し、どのように寄与しているか	主に地域住民のための施設であり、健康福祉に寄与している。
		将来に亘り必要な施設として住民の期待を高めていけるか	必要な施設と考えているが、下田北高の拡充問題もあり、存続については今後の検討事項。
	施設が十分に利用されているか	施設の修繕計画はどうなっているのか	現状では、軽微な修繕しかできない。
		施設の運営方法と利用者の情報交換はどのようにされてきたのか	振興公社に管理委託しており、公社にて把握している。
	施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切であるか	同様の施設の設置がされているなど競合していないか	市内に敷根プール・板戸海水プールがあるが、蓮台寺パークについては地域住民の利用が多いため、特に競合はしていないと考えられる。
		民間においても十分可能な施設なのか	施設整備や使用料等の検討は必要だが、民間経営は可能。
	使用料、利用者数、支出額、市負担額が適正であるか	使用料の算定に当たり実費経費と住民福祉の向上の比較はどうなのか	利益を追求していないため、使用料については住民福祉の向上に役立っている。
		同種施設との比較、近隣施設との比較してどうなのか	民営の同種施設はなく、市営の同種施設同様、支出が収入を上回っている。
		計画上の利用者数と実際の利用者数の違いがどうなっているのか	特に具体的な計画利用者数は出していないが、毎年若干の減少傾向にある。
施設の耐用年数は何年有るのか		具体的な年数は不明だが、老朽化していることは否定できず、個別修繕で対応している	
行政規模からの判断視点	施設の管理運営に係る経費が財政規模からして適正か	施設の管理運営の経費支出が下田市の行政経営からして妥当なのか	公社への委託費の検討も必要となるが、住民の福祉の向上という目的があるので、難しい問題。
		現行の管理運営を今後も継続していくことが適切か	今後の北高の動向が焦点となるが、指定管理者制度と公社管理の比較検討が必要。
	地域的な施設配置のバランスは適正か	旧町村単位における施設配置の見直しはされているのか	近隣に同種施設がないので、特になし。
	施設の統廃合が可能な施設はないのか	施設統合が出来る施設の組み合わせは有るのか	近くに組み合わせ可能な施設なし。
		老朽化と施設維持の比較から改築廃止をどう考えていくのか	老朽化が進んでいるが、北高の動向により今後の検討課題。
		地域、民間に譲渡できないのか	住民の福祉のためという大きな目的があるが、目的を変更できれば譲渡も可能。
		施設の目的の範囲を拡大することにより統廃合可能にならないか	特になし。
	その他		

平成20年度

施設名(愛称名) 下田市営蓮台寺パーク

番号 13

見直しの方策

評価種別		改善・見直しの方策案
市民と行政の役割分担評価	行政関与の妥当性	
	受益者負担の妥当性	
	実施主体の妥当性	
	廃止・休止・縮小・外部委託化・民営化などの方向性	
業績評価	利用者数等の目標数値及び利用者向上策など	
	執行方法の見直しなど効率化のための目標及び方策	
	受益者負担の現状及び適正化のための方策など	
調査等	アンケート調査等の結果	
	サービス面等	
	サービスの迅速性や利便性など	
	利用者満足度の観点からのサービス提供の質の改善方法	

平成19年度事業内容及び見直し事項

事業内容	
見直し事項	管理委託制度の条例を改正する。平成17年9月議会平成18年8月までは管理委託制度による管理とする。

平成20年度	施設名(愛称名) 下田市営蓮台寺パーク	番号 13
--------	---------------------	-------

施設懸案事項

No.	懸案事項	改修経費	備考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			

今後の方向性

今後の方向性	充実 効率化等による見直し 現状のまま継続等 縮小等による見直し <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合を進める	(具体的な内容) 平成19年3月9日に下田市蓮台寺パーク設置及び管理に関する条例を廃止する条例を議会可決なる。 県立下田高校の敷地として利用を図るため静岡県に譲渡した。 蓮台寺パーク施設売却費 5,176,500円 蓮台寺パーク施設補償費受入金 24,631,692円
--------	--	--